



令和3年4月7日開校

徳島県立しらすぎ中学校について (全国初の県立夜間中学)



鳥取県シンポジウム

なぜ徳島に県立の夜間中学が必要なのか

□H27年度 中学校夜間学級調査研究事業【文部科学省事業】

「中学校夜間学級協議会」設置（市町村教委・中学校長会・県教委）「ニーズ調査」を実施

- ・不登校の者 ⇒120名
- ・外国籍の者 ⇒ 25名
- ・義務教育未修了者 ⇒ 16名
- ・その他 ⇒ 8名



<参考：徳島県の状況>

- ・義務教育未修了者 1,425名 《H22年国勢調査》
- ・中学校不登校の者 641名 《H30年度》
- ・外国人労働者 4,389名 《H30年度》

ニーズはある

教育の機会を確保するため**夜間中学**の設置が**必要**

□「中学校夜間学級協議会」での検討 市町村立で設置する場合

- ・小規模となり適切な教育の提供が出来ない
- ・地域外の生徒の入学が困難
- ・安定的に生徒の入学が見込めず、持続性に課題
- ・教員の配置について予算が厳しい

県立での夜間中学設置を検討

□H31年3月 夜間中学の設置に向けた**基本方針策定**

- ①県が主体となり、**全国初**となる**県立夜間中学**を設置する
- ②2021年4月を目途に開校する
- ③「徳島県立徳島中央高等学校」に併設する

学校全体を
「学び直しの拠点」へ

「学び直し」・「新たな学び」の拠点として ~県立設置の全国モデルに~

通学の利便性

JR佐古駅から1.5km 徒歩約20分



徳島県立徳島中央高等学校敷地内

(定時制：夜間部・昼間部 通信制)



定時制・通信制の
学びのノウハウを活用

リタイアインフラ
(産業教育実習棟)
の有効活用

工期短縮

経費縮減

多様な学びに対応する教育環境の整備

■ 徳島中央高校産業教育実習棟改修工事

構造：鉄筋コンクリート2階建て

規模：延べ床面積 1,180㎡

・内外装リニューアル

普通教室，技術美術室，保健室，生徒相談室
進路相談室，多目的ルーム ほか

・トイレのバリアフリー化

快適学習環境
多機能付加

■ 体育館冷暖房整備

・災害時の避難所機能

■ 教室関連備品等整備

・1人1台P C,電子黒板
Wi-Fi環境整備

GIGAスクール構想

■ 徳島中央高校との連携・交流

・生徒会活動や学校行事での連携・交流

併設の特性を生かした学校間連携



生徒さんとともにある学校を目指して

■ 多様な生徒さんの思いに応える学校づくり（生徒さんをつくる学校）

- ・戦後の混乱期にあり十分に学校に通えなかった
- ・不登校で十分に学校に通えなかった
- ・日本語を学んで豊かな生活を送りたい（外国籍）

新しいことを吸収したい

仲間とともに成長したい

■ 入学資格について（学びたいという気持ちを大切に）

- ・義務教育年齢を超えた者で中学校を卒業していない者
- ・既卒者で不登校等で十分に学ぶことができていない者
- ・徳島県に在住又は勤務している者

国籍不問

令和3年3月19日まで
生徒を募集

10代から80代まで

37名
R3.9.1現在

うち外国籍 13名
中国・フィリピン・タイ・韓国・インドネシア

■ 一緒に学ぶ喜びを感じたい

教職員も一緒に
学び続けます

<徳島ならではの学び>



- ・あわ文化・伝統を体系的に学習
美術・技術の時間に「遊山箱づくり」「藍染め」、遠足で「歩き遍路」
- ・「消費者教育」「防災教育」など生活に密着した教育の充実

<生徒さんの多様なニーズに応えるきめ細かな教育の提供>

- ・日本語指導を充実した「ベーシックコース」の創設
- ・個々のニーズや学力に応じた指導（少人数学習，個別指導・補充学習）
- ・就学状況に応じた入学制度（2年生・3年生からの入学が可能）
- ・「体験入学」「休学」「復学」「退学」「再入学」「編入学」の制度を整備し柔軟に対応

ベーシックコースの時間割)

	月	火	水	木	金
1	道徳・学活	家庭・保体	総合	技術・保体	音楽・美術
2	日本語	数学	日本語	数学	日本語
3	日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
4	数学	英語	英語	英語	数学

全学年一括募集
何年生からでも学べます

就学状況や本人の希望を
面接，書類で確認

校長が入学学年を決定

一人でも多くの「学び」の実現に向けて

ニーズのある
方々に情報を

■ 広報・周知活動

- ・各団体等を訪問し説明
各地区の民生委員定例会、県労働者福祉協議会、県老人クラブ連合会、県人権教育研究協議会 ほか
- ・チラシ、ポスターの配布
県施設、ハローワーク、学校、国際交流協会、市町村教育委員会を通じて各公共施設へチラシ・ポスターの配布
- ・ショッピングモール等でのP R活動

マスコミへの積極的な情報提供

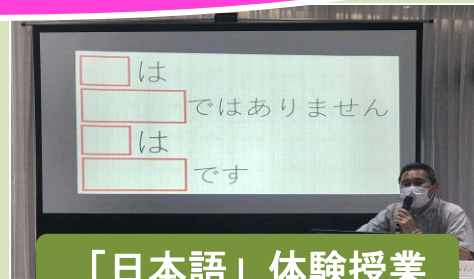
令和2年度の入学説明会・体験授業等

- ・入学説明会及び体験授業を3圏域で開催
美馬市・徳島市・阿南市 約40名が参加

今年度も実施（吉野川市・徳島市・阿南市）



「英語」体験授業



「日本語」体験授業

ホームページ開設・リーフレット作成
「日本語、英語、中国語、ベトナム語」



4カ国語対応



■ 連携の推進（地域に根ざした学校を目指して）

- ・徳島中央高校や県内定時制高校、近隣学校との**学校間連携**の促進
- ・学校行事などを通じた**地域交流**の促進

学びの切磋琢磨を促進

□県立しらすぎ中学校の広報・周知活動

○入学説明会・相談会の開催(概要説明・生徒募集説明・授業体験)

美馬市会場(美馬市地域交流センター ミライズ)

8月7日(金)18時から 参加者5名(うち教育関係者2名)

視察 高知県教育委員会(2名)

マスコミ 徳島新聞

徳島市会場(JA会館)

8月9日(日)13時から 参加者25名(うち日本語指導・教育関係者10名)

マスコミ NHK(徳島・高松)徳島新聞

阿南市会場(ひまわり会館)

12月13日(日)13時から 参加者11名(うち国際交流協会・教育関係者5名)

マスコミ 四国放送 毎日新聞

○ホームページを開設

開設日 令和2年6月1日

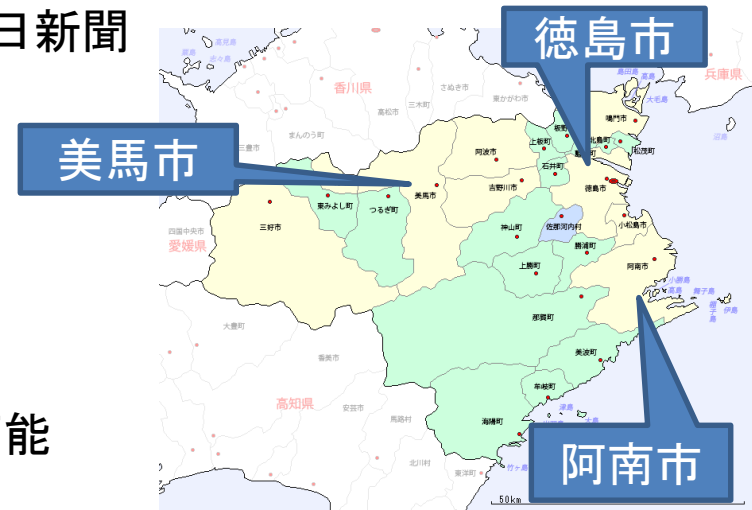
内容 説明会等の行事の案内・生徒募集案内

各種チラシや申請用紙のダウンロードが可能

ブログで最新の取組などを発信

※日本語(ひらがな)・英語・中国語・ベトナム語の4か国語で表記

令和3年9月25日現在で約105万アクセス



○県広報誌「OURとくしま」での広報

(8月号)「県立しらさぎ中学校生徒募集について」掲載

○県教育委員会広報誌「ふれあいひろば」での広報

(7月号)「県立しらさぎ中学校入学説明会・相談会開催」掲載

(10月号)「県立しらさぎ中学校生徒募集について」掲載

(2月号)「県立しらさぎ中学校開校」掲載

○県新聞広告での広報

9月4日 朝刊(徳島新聞・朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・産経新聞)での広報

○説明会・生徒募集チラシ・ポスターの作成・配布

入学説明会・相談会チラシ(日本語・英語・中国語・ベトナム語)

生徒募集チラシ(日本語・英語・中国語・ベトナム語)

入学説明会・相談会ポスター(日本語・英語)

生徒募集ポスター(日本語・英語)

市町村教育委員会・ハローワーク・国際交流協会・県の施設・小中学校

県立学校・外国人就労支援団体・老人クラブ連合会などへチラシ・ポスターを配布

○保護司・民生・児童委員への広報

直接説明 12月 1日(小松島市地区会長会)

12月 4日(徳島市地区会長会)

12月 8日(北島町定例会)

12月 9日(吉野川市鴨島地区定例会)

12月 9日(藍住町定例会)

12月11日(吉野川市川島地区定例会)

12月11日(松茂町定例会)

12月14日(吉野川市美郷地区定例会)

12月14日(阿波市役員会)

12月15日(吉野川市山川地区定例会)

12月22日(板野町定例会)

1月24日(神山町研修会)

1月26日(上板町定例会)

2月 9日(上勝町定例会)

資料配布依頼 徳島保護観察所(11月27日)

鳴門市 (11月27日)

佐那河内村 (11月30日)

石井町 (11月30日)

阿南市 (12月 4日)

勝浦町 (12月16日)

美馬市 (12月21日)



○老人クラブ連合会での広報

11月5日 徳島市老人クラブ連合会役員会で説明・協力依頼

○徳島県精神保健福祉センターでの広報

11月9日 県精神保健福祉センター(きのぼり)担当者への説明・協力依頼
(ひきこもり支援)

○徳島県人権教育研究協議会への広報

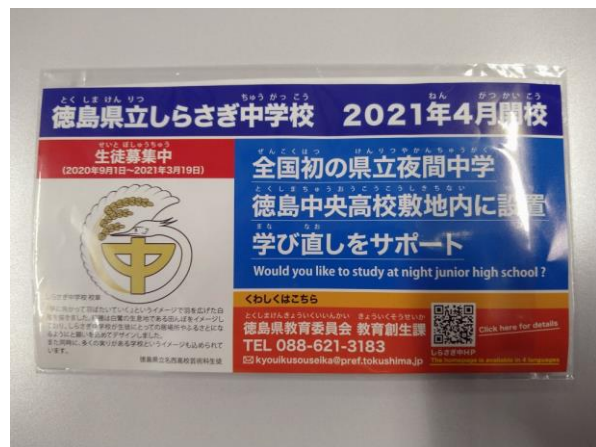
12月18日 事務局訪問 協力依頼

1月20日 県人権教育研究協議会 市町村人推協事務担当者会で説明・協力依頼

○夜間中学広報用チラシ・広報用マスク作成

チラシ(10000枚)・マスク(1000枚) 配布

3月14日 イオンモール徳島PRイベント開催



しらすぎ^{チュウガッコウ キョウイク カテイ}中学校教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
チャレンジ1	ヨクゴ 国語				シヤカイ 社会		スウガク 数学				リカ 理科	オンビ 音・美	ホタイ 保体	ギカ 技家	ガイコクゴ 外国語(英語)			ソウゴウキ 総合的な学習の時間	ドウトク 道徳	ガクカツ 学活
チャレンジ2	ヨクゴ 国語				シヤカイ 社会		スウガク 数学				リカ 理科	オンビ 音・美	ホタイ 保体	ギカ 技家	ガイコクゴ 外国語(英語)			ソウゴウキ 総合的な学習の時間	ドウトク 道徳	ガクカツ 学活
チャレンジ3	ヨクゴ 国語				シヤカイ 社会		スウガク 数学				リカ 理科	オンビ 音・美	ホタイ 保体	ギカ 技家	ガイコクゴ 外国語(英語)			ソウゴウキ 総合的な学習の時間	ドウトク 道徳	ガクカツ 学活
ベーシックコース	ニホンゴ シドウ 日本語指導								スウガク 数学			オンビ 音・美	ホタイ 保体	ギカ 技家	ガイコクゴ 外国語(英語)			ソウゴウキ 総合的な学習の時間	ドウトク 道徳	ガクカツ 学活

学年(がくねん)に関係(かんけい)なくコース制(せい)で授業(じゅぎょう)を行(おこな)っています

時間割(曜日ごと)

月		C1	C2	C3	B
1	A:学活		B:道徳		
2	社	英	国	数	
3	数	国	理	日	
4	国	社	数	英	

火		C1	C2	C3	B
1	A:家庭		B:保体		
2	英	数	社	日	
3	国	英	数	日	
4	理	国	英	数	

水		C1	C2	C3	B
1	総合的な学習				
2	社	国	英	数	
3	英	理	数	日	
4	数	数	国	英	

木		C1	C2	C3	B
1	A:保体 B:技術		A:技術 B:保体		
2	英	数	国	日	
3	国	社	英	数	
4	数	理	社	日	

金		C1	C2	C3	B
1	A:音楽		B:美術		
2	数	英	国	日	
3	国	数	理	日	
4	理	国	数	英	

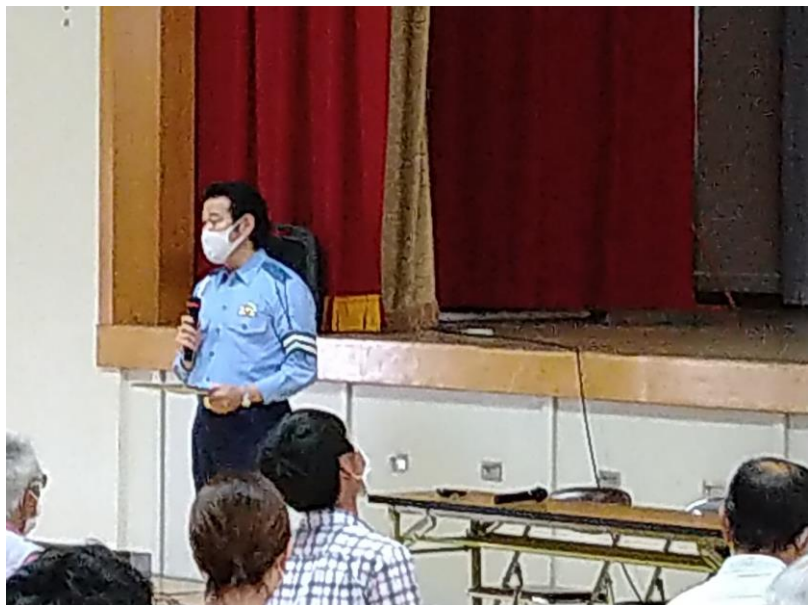
しらさぎ中学校の日本語指導

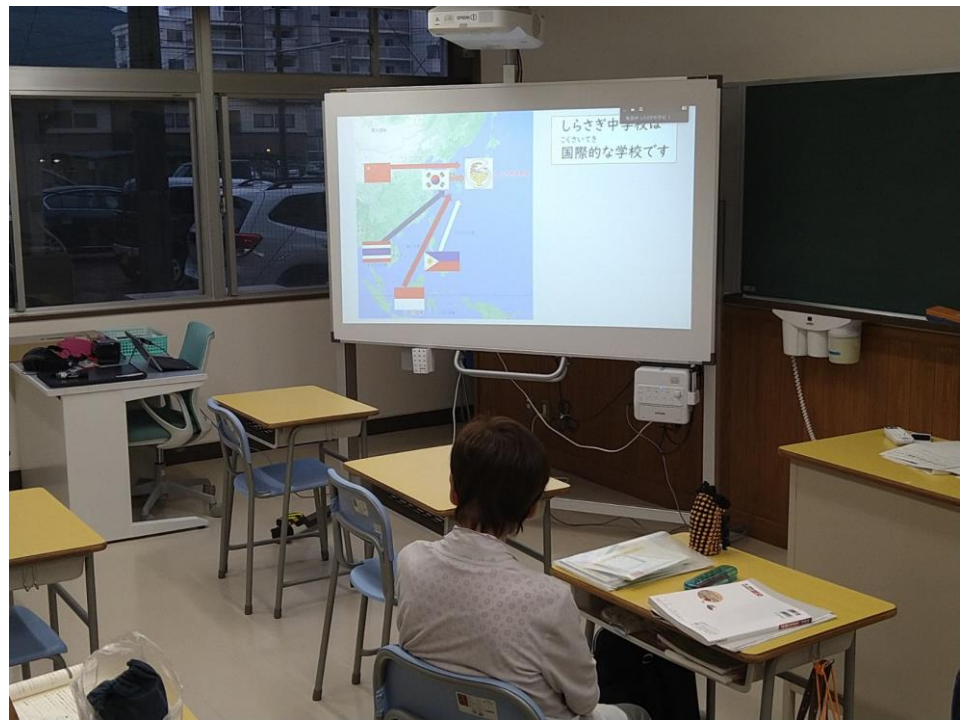
- ・ベーシックコースで週に8時間設定
- ・昨年度、県立総合教育センターで日本語指導の研究を行った教諭が授業を担当
- ・基本的にT1のほかT2 2名の3人体制
- ・取り出し授業を週5時設定(現在2名の指導)
- ・7月から日本語教師の資格を持った常勤講師が配置
- ・定期的に全教職員による日本語指導の研修を実施

徳島県立しらすさぎ中学校の授業の様子

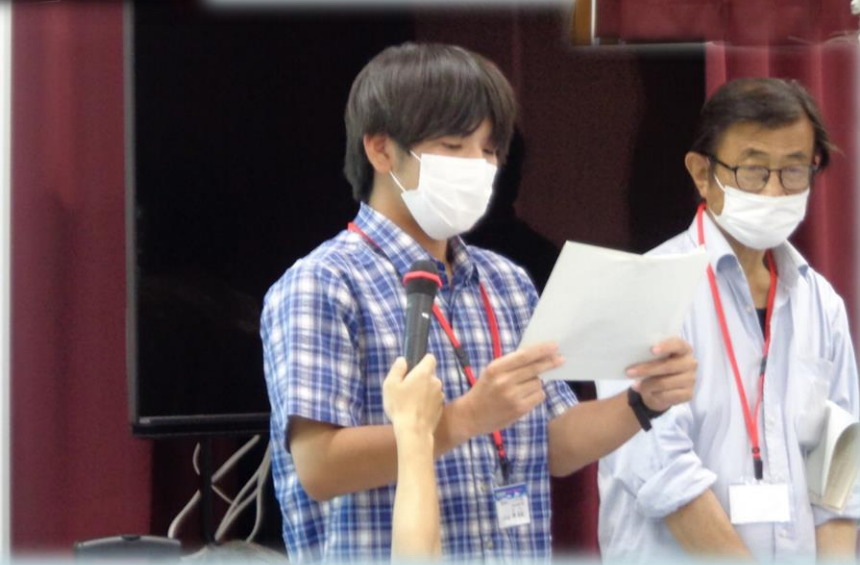








生徒会発足式 令和3年6月9日(水)



徳島県立しらさぎ中学校

<校訓>

友愛・協調・挑戦

仲間とともに夢や目標を語り合い、夢や目標に向かって
向上心を持って新しいことにチャレンジして欲しい



徳島県立名西高校2年生（作成時）
福岡怜奈さんによるデザインの校章

徳島県出身 アンジェラ・アキ氏 作詞作曲の校歌

徳島県立しらさぎ中学校校歌 しらさぎ 作詞・作曲 アンジェラ・アキ

（一番）

明け方そっと浮き上がる
眉山のしなやかな輪郭
大地をぐっと踏みしめて
藍色の空を見上げよう

ふるさと徳島

恵みの山から生き抜く力をもらい
希望の羽を広げ
明日へ飛び立つしらさぎ

（二番）

空から降った雨水が
田畑を潤し育んで
命となって流れ込む
我らの母なる吉野川

ふるさと徳島

恵みの川には栄光の夢が
映る
輝く羽を広げ
未来を描くしらさぎ

今舞い上がれ しらさぎ



生徒さんが主役の しらさぎ中学校を目指します

